2011 年度外專 2 次試験対策用 HR

杉原龍太

日程

<1 次合格発表前>

- 6/18(土)1 次試験
- 6/19(日)1 次試験
- 6/20(月)教養択一試験 正答番号発表
- 6/21(火) 2 次試験対策用 HR(渋谷校) 18:30-20:00
 - \rightarrow 6/28(火)から TAC 動画チャンネルで配信
- 6/23(木) 外国語(英語)面接対策講義(酒井美江先生) 18:30-21:30
 - →6/30(木)から Web/DVD 視聴開始
- 6/24(金) 面接対策講義 14:00-15:00
 - 集団討論対策講義 15:30-16:30
 - →6/25(土)から Web/DVD 視聴開始
- ※1次合格発表前までは杉原・武里の在席時に個別相談可能(渋谷校)

<1 次合格発表後>

- 7/20(水) 1 次合格発表
 - 面接カード指導 13:00-17:00
- 7/21(木) 面接カード指導 ①13:00-17:00 ②18:00-21:30
- 7/23(土) 面接カード指導 10:00-21:00
- 7/24(日) 面接カード指導 13:00-16:00
- 7/25(月) 英語模擬面接 10:00-18:00
 - 模擬集団討論 ①14:00-17:00 ②18:30-21:30
- 7/26(火) 英語模擬面接 10:00-18:00
 - 模擬集団討論 14:00-17:00
- 7/27(水) 模擬集団討論 10:00-13:00
 - 2 次試験受験者激励会 13:00-16:00

7/28(木) 【2 次試験】 集団討論

- ※外務省が1次合格通知書で指定する日時に各自試験会場へ集合のこと。その合間に来てください。 模擬集団計論 14:00-17:00
- 7/29(金) 模擬面接 12:00-18:00
- 7/30(土) 模擬面接 18:30-21:30
- 8/1(月) 模擬面接 13:00-17:00
 - 英語模擬面接 10:00-13:00
- 8/2(火) 模擬面接 13:00-17:00
- 8/3(水) 模擬面接 13:00-17:00
- 8/4(木) 模擬面接 13:00-17:00
- 8/5(金) 模擬面接 10:00-12:00

【2 次試験】 個別面接 外国語会話 身体検査

講座内容

1. 面接対策講義 集団討論対策講義

- →チラシ参照
- ※教室は当日の「今日のTAC」でご確認ください。

2. 外国語(英語)面接対策講義・外国語(英語)模擬面接

- →チラシ参照
- ・「外国語(英語)面接対策講義」では、英語面接に必要なノウハウを伝授。教材は「二次試験対策マニュアル」を使用。「面接対策講義・集団討論対策講義」で配布するものを持参してください。
- ・「外国語(英語)模擬面接」の内容は、①英語のスクリプトの音読、②それに対する Q&A、 ③Personal Question
- ※教室は当日の「今日のTAC」でご確認ください。

3. 面接カード指導

面接対策講義を受けたうえで念入りに書いたカードの提出前の最終チェック 1人30分。要予約。予約方法→チラシ参照 ※教室は当日の「今日のTAC」でご確認ください。

4. 模擬集団討論

- →チラシ参照
- 14人で1グループ。1グループ3時間。
- ・1 組 7 人とし、討論を 2 回行う。
- 一方の組が、もう一方の組の討論を評価する。
- ※1 グループの人数が 5 人以上にならない場合、実施できない可能性もあります。 その場合は、他の日時に移動していただく場合もあります。
- ※教室は当日の「今日のTAC」でご確認ください。

5. 模擬面接

- 1 人 30 分
- ・1対1の面接
- ・面接カードのコピーを当日、面接官に提出
- ※教室は当日の「今日のTAC」でご確認ください。

6. 外専 2 次試験受験者激励会

内容:集団討論の最終調整

関西等全地域の受験者の顔合わせ

※教室は当日の「今日のTAC」でご確認ください。

二次試験対策の心構え

1. 心構え

- ・1次試験の結果をしっかり受け止めるための準備期間
 - →2 次試験対策を真剣に行うことで、結果がどうであれ、「次の一歩」を確実に踏み出せる。
- ・自分の生き方を追究する期間
 - →1 次合格発表までの 1 ヵ月間で自分自身としっかり向き合い、自分の意志を明確にする。
- ・受験生同士が切磋琢磨して人間的に成長する機会
 - →面接カードの相互チェック、面接の練習、集団討論の練習を通じて、お互いを よく知り、他者から学ぶ。
- ・受験生同士が深い絆を築く機会
 - →最終合格すれば同期になるメンバー。一緒に乗り切れば連帯感が生まれる。 たとえ試験に不合格でも、受験生同士の絆は戦友・同志としての一生の財産と なる。

2. 注意点

- ・個人情報の取り扱い
 - →面接カードのコピーの取り扱いに注意。面接カードに書いてあることでも軽々 しく他人に言わない。プライバシーに必要以上に質問しない。
- ・ 思いやり
 - →相手を完全否定するようなことはしない。どうしたら一緒に成長できるかを建 設的に考える。
- ・「交流戦」を行う
 - →同じグループの人ばかりで練習していると、「慣れあい」になってしまう可能性 がある。積極的に他のグループとも交流して、「外交」を行う。